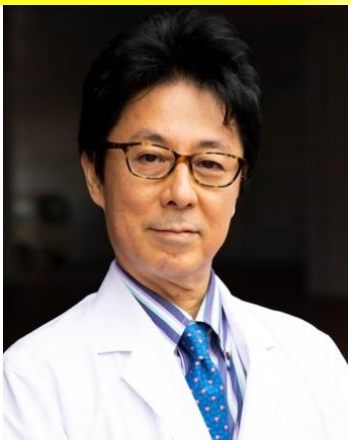
病　院　だ よ り　　2024年1月号　第434号

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　相良 博典
編集責任者　広 報 委 員 長　山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

新年のご挨拶　昭和大学病院 病院長 相良（さがら） 博典（ひろのり）



新年明けましてあけましておめでとうございます。

2024 年は、いわゆる正式な干支である十干十二支でいうと、甲辰（きのえたつ）にあたります。 甲辰は「これまで地道に蓄えられた学びがいよいよ芽を出し、活力に満ちた草木のようにすっくと伸びて、努力が花を咲かせる」というような意味があるそうです。60 年前の甲辰には、東京オリンピックが開催されました。開催に向けて、首都高速道路や地下鉄新路線の整備が急がれ、公共交通網が劇的に充実しました。世界初の高速鉄道として、東海道新幹線が開通したのは、開会式の９日前でした。大会で公式計時を担った国産時計メーカーは、クオーツ式を世界に先駆けて採用し、大会期間中、計時エラーゼロという快挙を成し遂げたといいます。1964 年の甲辰は、戦後の復興から高度経済成長への移行を果たし、先進国への仲間入りを世界に告げる画期となったわけです。豊かな国々に、追いつけ、追い越せという先人たちの必死の努力が、結実した年であったと言って良いでしょう。 さて、今年はどのように草木を育て、どのような花を咲かせましょうか。 昭和大学がシンボルとする花は百合ですが、花といえば、北原白秋の手による美しい薔薇の歌があります。

「薔薇ノ木ニ薔薇の花サク。 ナニゴトノ不思議ナケレド。」

薔薇の木には、薔薇の花が咲く。桜でも、梅でもなく、薔薇しか咲かない。 何も不思議なことではないけれど、と北原白秋はいいますが、 私たちは、案外、この当たり前のことを、ときどき忘れてしまうのではないでしょうか。 太陽と水という環境と、窒素、リン、カリウムなどの栄養を与え、きちんとした手入れを怠らなければ、自然と、薔薇の木には薔薇の花が咲くものです。 いつ咲くのかを気に揉んでみても仕方ありません。他の花が美しく見えたとしても、 薔薇の木には、薔薇しか咲かない。それが自然の摂理だからです。 運命は変えられない、という運命論的な悲観を言いたいのではありません。 そうではなく、誰しもが、花を咲かせる種であり、芽であると考えています。 大地に根を下ろす一本の草木として、そこに降り注ぐ太陽や水の恵みへの感謝で自分を満たし、心を高め続ける努力をすれば、必ずや将来、茎は健やかに伸びゆき、葉を繁らせ、大輪の花を咲かせることができるでしょう。そこになんの不思議はないのです。そしてまた、咲く花は、自らの色彩の美しさや豪華さを自ら語りません。自然とは、いつも、私たちに、慎ましくあることを教えてくれます。 2020 年の非常事態宣言の頃から始まった数年は、文字通り非常で過酷な時でした。この時の風雪をくぐり抜けた私たちは、その前よりも、随分と逞しくなったと思います。悲しみを力に、逆境に立ち向かいました。地域とつながる土壌は一層耕され、チーム医療という茎は、太く育ちました。「疾風に勁草を知る」という言葉の通り、本当の、人の強さや優しさを知りました。 今年は、花開かせる年です。

皆様が、皆様につながる大切な方々とともに、美しい花を咲かせる素晴らしい一年となりますことを、心より祈念しております。

新年のご挨拶

昭和大学病院附属東病院　病院長　村上（むらかみ）　秀友（ひでとも）

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は昭和大学が創立 100 周年まであと 5 年となった節目である 95 周年を迎えました。また、本年、昭和大学病院附属東病院は 1999 年に昭和大学病院の東棟を改めて別病院として開院してから 25 周年を迎えます。

これらの節目を迎えるタイミングで病院長を拝命しておりますが、就任 2 年目を迎える本年には東病院はもちろんのこと昭和大学全体の発展、地域や患者さんの満足にさらに貢献できるよう身を引き締めて職責を果たしてまいりたいと思います。

昭和大学病院附属東病院は別病院とはなっていますが、昭和大学病院と一体的に運営されています。東病院では、リウマチ・膠原病内科、脳神経内科、呼吸ケアセンター、睡眠医療センター、麻酔科(ペインクリニック)、精神神経科、リハビリテーション科、眼科、整形外科の一部、形成外科の一部の外来あるいは入院診療を行っております。また、患者さんの状態に合わせ昭和大学病院の診療科と連携をとり、より適切な診療科や病床に転院いただいたり、医療安全の面から早期に Rapid Response System（RRS）の院内システムを起動し昭和大学病院の critical 対応病棟に転院いただいたりするなど連携しています。

大学病院には診療・研究・教育の三つの使命があります。特に、昨年の秋からは医師法の改正により共用試験に合格した医学生が clinical clerkship trainee として一定の医療行為を行えるようになるなど、大学病院の機能や責務はさらに大きくなっております。当院においても、昭和大学病院と力を合わせてこれらの使命を果たしつつ、地域のご期待に応えられる病院であることを目指し質の高い医療の一端を担っていきたいと思っております。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

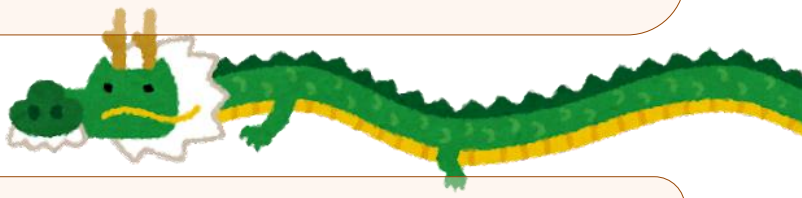
羽ばたけ期待の医療人　No.51「放射線技術部　診療放射線技師」

今月は「1 年目　診療放射線技師」の中村　紗矢香（なかむら　さやか）さんをご紹介いたします。

診療放射線技師
【中村　紗矢香さん】

診療放射線技師を志した理由を教えてください

学生の頃から、医療の現場で人の役に立ちたいという想いがありました。色々な医療職種を調査していたところ、診療放射線技師という職種にたどり着きました。診療放射線技師は最新の医療技術を使用して、診断に役立つ画像を提供していること。そして、その画像から病気の早期発見に携わることができる職種であることを知りました。私もその仕事に就きたいと考えて、目指しました。



現在、どのような業務をしていますか??

主にＸ線撮影（レントゲン撮影）や骨塩定量検査に携わっています。検査目的に合わせた撮影法があること、また、患者さんの容態に合わせて撮影をする必要もあり、最初は大変でしたが、今では自信を持って仕事ができています。最近は、マンモグラフィ検査についても学び始め、日々充実しています。

今後、どのような診療放射線技師を目指しますか？？

患者さんを第一に考えて行動できる診療放射線技師を目指しています。短い検査時間の中でも、温かな声掛けや笑顔によって患者さんの不安な気持ちや心配を和らげるような接遇をしたいです。

今後は、CT 検査や MRI 検査などでも貢献できるように日々努力していきます。

トピック　当院行事食のご紹介

当院での食事は、医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れた温かい食事をご提供しております。年末年始は「大晦日」「お正月（1/1～1/3)」、「七草」を予定しております。
※写真は昨年度のものです。

大晦日（12/31）

お正月（1/1～1/3）

七草（1/7）

トピック　小児病棟へクリスマスプレゼントをいただきました

12月21日（木）にNPO法人「歌の力」の皆様より、クリスマスプレゼントが贈られました。

NPO法人「歌の力」は、こどもや高齢者に対するチャリティーイベント企画やボランティア活動、国際親善活動事業を行っており、その活動の一環として当院にプレゼントを寄贈いただきました。贈られたプレゼントは、クリスマス会でこども達へ配布するとともに、病棟のプレイルームで大切に使わせていただきます。

12月25日（月）に一般社団法人「みんなのレモネードの会」の代表をされている榮島四郎様より、クリスマスプレゼントが贈られました。

一般社団法人「みんなのレモネードの会」は、小児がん患児家族の立場から、小児がん啓発活動、患児やその家族の交流会などの活動をしており、その活動の一環として当院にプレゼントを贈呈いただきました。

トピック　小児病棟へバルーンアートをご寄付いただきました

この度、「lucaemma」様より、小児病棟に入院している子どもたちへ、バルーンアートをご寄贈いただきました。

いただいたバルーンアートは、小児医療センター内のプレイルームに飾り、入院中の子どもたちに元気を届けています。

開催報告

第 38 回昭和大学クリニカルセミナー

2023 年 12 月 2 日（土）、昭和大学上條記念館にて第 38 回昭和大学クリニカルセミナーを開催いたしました。来場参加形式にて当日は 140 名の地域医療機関の方々にご来場いただきました。

講演会終了後にはご来場いただいた地域医療機関の方々への日頃のお礼と当院医師との親睦・交流を図る目的で「懇親会」を行い、当院医師・看護師・ソーシャルワーカー等、137 名が参加されました。直接顔を合わせて交流ができたことに互いに「直接先生方にご挨拶が出来て良かった」「こういった場を設ける事はやっぱり大切だね」などのお声をいただき、盛会のうちに終えることが出来ました。

改めて、地域医療機関の方々のご期待に添えるよう昭和大学病院職員一同努めて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

なお次回の開催は、2024 年 6 月・11 月（年 2 回開催）を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

医療連携室

※講演会の様子

※懇親会の様子

■講演会

＜病院紹介＞

1）『昭和大学病院の施策と概要』　昭和大学病院　病院長　相良　博典

＜講演＞

1）『母乳育児のニューノーマル』　小児科　教授　水野　克己

2）『高齢脊椎治療　Up to Date』　整形外科　教授　工藤　理史

『相良　博典　病院長』

『水野　克己　教授』

『工藤　理史　教授』

トピック

サンクス！グッドプラクティスパートナー（第 45 回）

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、チーム力を高めることで

リハビリテーション室から医師へのありがとう！

整形外科医師のみなさんへ

普段の臨床業務やカンファレンスにて悩んでいることに対して分かりやすく説明してくれたり、具体的なリスク管理について教えてくれました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんのリハビリを安全かつ効率的にリハビリを実施することができ、早期退院に繋がりました。

竹内　美緒さんへ

音声評価やカニューレトラブルの評価が気になる患者さんについて相談した際、時間を合わせて来てくださり、一緒に評価することができました。

【患者さんに与えた良い影響】

欲しいデータがあることで、訓練内容がより安全なもの、有効なものになりました。

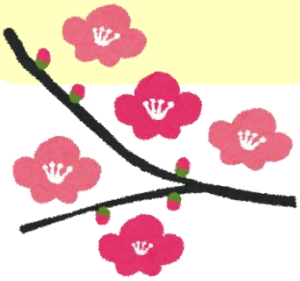
医師から臨床病理検査室へのありがとう！

大友　康雅さんと
前田　朱美さんへ

優しく声をかけていました。

【患者さんに与えた良い影響】

結果として穿刺吸引細胞診を行う際の患者さんの不安が和らぎました。

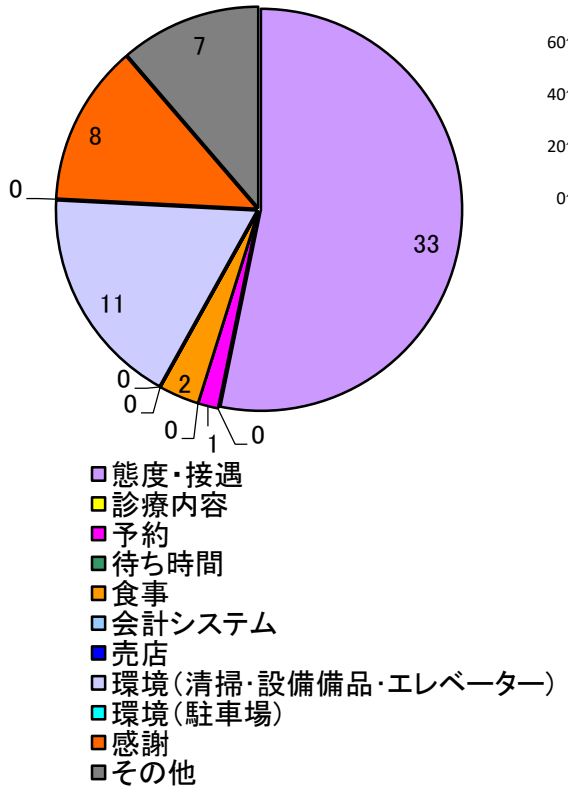


日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。
今後とも、よろしくお願いいたします。

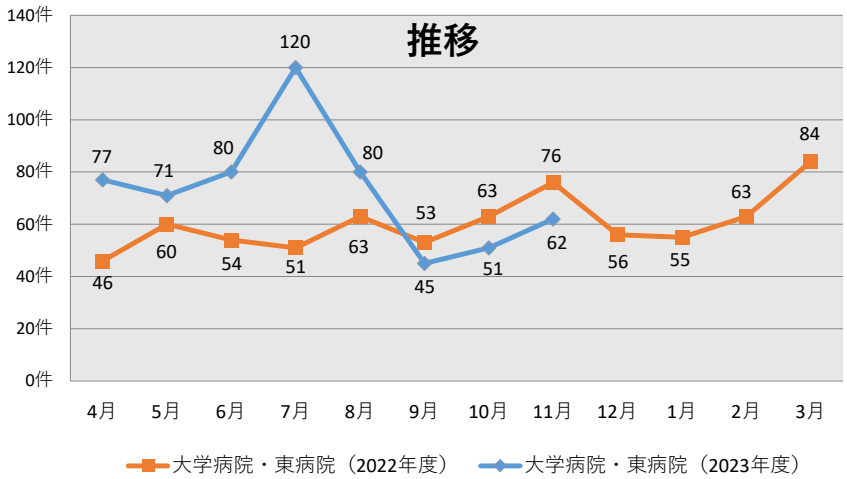
患者さんのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答	回答部署
厚生労働省のお知らせとして「マイナ受付」ができる医療機関・薬局ではマイナンバーカード又は健康保険証のみを提示し、ご本人の情報提供に同意することで、これまで必要であった「限度額適用認定証」等を提示する必要がなくなります。」というリストの中に昭和大が入っていましたが、窓口で「保険証のみでは不可」と言われました。リストに載っている他病院はできましたが、なぜ昭和大は不可なのでしょうか？	ご不便をおかけしており申し訳ございません。 システムでは限度額適用認定証の持参がなくても健康保険証のみの提示で限度額を確認することは可能です。しかし、健康保険証のみの提示で限度額の確認を行う場合は、病院職員がこのシステムを使って提示された保険証情報から患者さんの個人情報を取得するものとなりますため、取り扱いについて慎重に運用検討を行いたいと考えております。 また「保険証のみでは不可」との対応は、説明が不十分であり申し訳ございませんでした。 この度貴重なご意見ありがとうございました。	医事外来課
清掃スタッフの皆様 朝早くから夜までテキパキと働き、トイレ、お風呂、お部屋いつも清潔で気持ち良く過ごすことができました。	この度はお褒めの言葉をいただきありがとうございます。引き続き日々の清掃を徹底してまいります。	管理課

2023年1月号掲載分 ご意見・ご要望の内訳 昭和大学病院・東病院総件数 62件



2022年度・2023年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ　医師の配属・異動・退職について

新規配属

新規採用（２０２４年１月１日付）
●頭頸部腫瘍センター　森田琢磨、福島啓文
●泌尿器科　永田将一
附属施設から（２０２４年１月１日付）
●放射線科　牧田真弥（江東豊洲病院から）
●消化器・一般外科　安藤熙典（江東豊洲病院から）
●救命救急科　栗岡辰典（江東豊洲病院から）
●リウマチ・膠原病内科　髙橋佑典（藤が丘病院から）
学外施設から（２０２４年１月１日付）
●整形外科　西方一将
●呼吸器・アレルギー内科　佐藤裕基
●産婦人科　中林誠
●泌尿器科　松井祐輝
●耳鼻咽喉科　川﨑正義

異　動

附属施設へ（２０２４年１月１日付）
●耳鼻咽喉科　奥澤奈緒（江東豊洲病院へ）
●救命救急科　内田祐介（江東豊洲病院へ）
●消化器一般外科　恩田美樹（江東豊洲病院へ）
●脳神経内科　佐藤友哉（江東豊洲病院へ）
学外施設へ（２０２４年１月１日付）
●呼吸器・アレルギー内科　神野恵美
●産婦人科　中尾紗由美
●救命救急科　藤田幸太郎

退　職

２０２３年１２月２日付●乳腺外科　重光莉紗
２０２３年１２月１０日付●消化器内科　田代知映
２０２３年１２月３１日付●乳腺外科　桑山隆志
●集中治療科　染井將行　●皮膚科　田代康哉

編集後記　臨床病理検査室　渡邊（わたなべ）　聡（さとし）

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

2024 年の干支は、「十干十二支」で言うと 41 番目にあたる「甲辰」です。

「甲」は、十干の始まりで、生命や物事の始まりを意味し、「辰」は、草木が伸長し、形が整い、活気あふれる様子を表します。天高くのぼる竜に守られる辰年。「強運」や「お金に困らない」といった言い伝えがあります。2024 年は景気の良い年になるといいですね。皆様が元気に楽しく過ごせる 1 年となりますように祈念申し上げます。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて
病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。
黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け
青色見出し：医療関係者向け
緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：入山 洸希、大江 克憲、大内 久美子、岡崎 靖子、鷲見 賢司、富田 英、並木 美加子、蜂須賀 綾香、林 直輝、本寺 哲一、村上 秀友、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）